

二条・美濃地区地域交流研修会

第16回 人権・同和教育

合同研修会を盛大に開催

講師 浅香太鼓集団「獅子」のみなさん
内容 迫力ある太鼓の演奏と人権トーク
日時 8月19日(土) 19:00~21:00
会場 西南中学校体育館



この研修会は公益法人JK Aの支援を受けて実施しました。



香彩(かっさい) 浅香太鼓集団「獅子」の皆さんが、自分たち、観客、地域など様々なものを彩るという思いを込め、ステージいっぱい躍動し演奏する浅香太鼓集団「獅子」の代表曲。

参加者の感想より抜粋 (アンケートにご協力いただきありがとうございました)

- 大きな地響きとともに始まった太鼓。皆様のそろった動き、ムキムキの筋肉。とても素晴らしい演奏であったという間の時間でした。人権…一人一人の差別の気持ちがなくなることを願わずにはられません。みんなちがってみんないい。
- 迫力ある太鼓のリズムに、自然と身体が動きました。太鼓を聴きながら、合間に話されたことを思い返していました。思いがけないところにある差別の現実をまのあたりにして、自分ができることはないか、あらためて考えさせられました。
- 同和問題に触れる機会がほとんどなく、年1回のこの研修はとてもありがたいです。子どもを3人連れてきました。どこまで理解できたか、関心をもって聞いたかわかりませんが、何かを感じてくれたらいいなと思います。「獅子」のみなさんはつらい思いをされたことあるかと思いますが、今日のお話や太鼓から力強く生きておられ、こちらが励まされた思いがしました。活動をこれからも広め続けてください。ありがとうございました。
- 山本さんがしっかり心に響く話をされました。非常にわかりやすい話でした。また、太鼓の演奏もすばらしく、意義深い研修になりました。ありがとうございました。
- 地域外の市内から参加しましたが、二条・美濃地区の学校・園と公民館が一体となって地域交流と人権・同和教育研修を重ねて取り組まれ、効果的な啓発活動になっていることに強く感銘を受けました。
- 浅香太鼓集団の皆様、遠方からありがとうございました。みなさんのパワーを頂き、みんなで力を合わせて、これからの地域づくりにがんばらせて頂きたいと思います。本当にありがとうございました。
- 元気をいっぱいもらいました。すばらしい機敏な太鼓の響き、身軽な身体表現等々、大満足のあったという間の2時間でした。大太鼓に血がにじんでいたのにもかかわらず(ものともせず)、打ってくださり申し訳ないです。全国にその響きを打ち鳴らしてください。

100名近い方に感想を記入していただきましたが、紙面の都合で紹介できず、申し訳ありません。記入していただいた全ての感想をまとめたものを、二条公民館・美濃公民館に掲示しております。機会がありましたら、ぜひご覧ください。

楽しく♪ 迫力満点のステージ



人権トークでは、メンバーの山本さんから、同和問題を中心とした差別の現実や、最近の世界で起きている人種差別についてわかりやすくお話がありました。そして、「知ったときが、人が変わるタイミング。『その考えはおかしい』といえる人に!」ということや、和太鼓への思い(人を映す鏡。仲間をつくり増やす道具。仲間の大切さと差別の不合理さを訴える道具。)について、会場のみなさんに、熱く訴えがありました。



遠路大阪よりお越しいただいた浅香太鼓集団「獅子」の皆様
 ご来場いただいた126名の皆様
ありがとうございました
 2017年8月22日
 合同研修会事務局 (西南中学校) 発行